

区民委員会報告資料

令和5年11月13日

報告事項件名	頁
1 町会・自治会加入促進支援及び子ども向け地域活性化事業助成について・・・	2
2 北綾瀬駅前商業施設への子育てサロンの設置に向けた検討及び商業施設事業者との調整状況について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
3 令和5年度ギャラクシティ（足立区こども未来創造館・足立区西新井文化ホール）の指定管理者運営評価結果について・・・・・・・・・・・・・・・・	5
4 足立区生涯学習関連施設の指定管理者業務評価結果について・・・・・・・・	10
5 文化・読書・スポーツ分野計画の一部改定案策定に伴う中間報告及びパブリックコメントの実施について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14
6 図書館業務における管理職層の任期付職員の採用について・・・・・・・・	16

(地域のちから推進部)

区民委員会報告資料

令和5年11月13日

件名	町会・自治会加入促進支援及び子ども向け地域活性化事業助成について								
所管部課名	地域のちから推進部地域調整課								
内容	<p>「町会・自治会の活動周知や加入者勧誘活動」「未加入世帯も参加できる子ども向けに実施するイベント」への新たな助成事業を開始したので報告する。</p> <p>1 新たな助成金について</p> <p>(1) 「町会・自治会の活動周知や加入者勧誘活動」への費用助成</p> <p>ア 助成対象 「チラシのデザイン・印刷経費」及び「配布にかかるポスティング費用」。</p> <p>イ 助成金の額 10/10の額を助成。各町会・自治会の区域内の総世帯数に応じて上限を設ける。</p> <table border="1" data-bbox="499 1126 1318 1330"> <thead> <tr> <th>総世帯数</th> <th>助成額の上限</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>～1,000世帯</td> <td>10万円</td> </tr> <tr> <td>1,001世帯～2,000世帯</td> <td>15万円</td> </tr> <tr> <td>2,001世帯以上</td> <td>20万円</td> </tr> </tbody> </table> <p>ウ チラシには、下記の4項目の記載を依頼する。</p> <p>(ア) 「この地域は〇〇町会」と町会名を認識できるように記載 (イ) 地域の避難所名と運営している町会・自治会名をPRする記載 (ウ) 加入のための申し込み連絡先 (エ) 町会・自治会の活動を記載</p> <p>【例】防犯カメラの設置及び維持管理、防犯灯の設置及び維持管理、防犯・防火パトロール、交通安全運動への協力、清掃美化活動、高齢者見守り活動等</p> <p>(2) 「未加入世帯も参加できる子ども向けに実施するイベント」への費用助成</p> <p>【具体例】子どもまつり、人形劇、体操教室、餅つき大会等</p> <p>ア 助成対象 謝礼金、物品購入費、印刷製本費、委託料、借り上げ料等</p> <p>イ 助成金の額 (ア) 10/10の額を助成（上限：30万円）。</p>	総世帯数	助成額の上限	～1,000世帯	10万円	1,001世帯～2,000世帯	15万円	2,001世帯以上	20万円
総世帯数	助成額の上限								
～1,000世帯	10万円								
1,001世帯～2,000世帯	15万円								
2,001世帯以上	20万円								

	<p>(イ) 複数の町会・自治会で共同実施する場合は30万円に団体数を乗じた額(上限100万円)。</p> <p>ウ 「(1) 活動周知等チラシの印刷、配布にかかる費用助成」も同時に実施ができる。</p> <p>2 今後の方針</p> <p>今後も必要に応じて、新たな補助制度を検討し、町会・自治会活動の支援を行っていく。</p>
--	--

区民委員会報告資料

令和5年11月13日

件名	北綾瀬駅前商業施設への子育てサロンの設置に向けた検討及び商業施設事業者との調整状況について
所管部課名	地域のちから推進部住区推進課
内容	<p>北綾瀬駅前に現在建設されている新規商業施設への子育てサロンの設置に向けた検討及び商業施設事業者との調整状況について、次のとおり報告する。</p> <p>1 開設場所等</p> <p>(1) 開設場所 (仮称) ららテラス北綾瀬 4階</p> <p>(2) 契約面積 110.15㎡ (33.32坪)</p> <p>2 開設時期(予定) 令和7年6月下旬</p> <p>3 今後のスケジュール等(予定)</p> <p>(1) 出店条件合意確認書取り交わし 令和5年12月下旬</p> <p>(2) 契約締結 令和6年1月下旬</p> <p>(3) 契約期間 令和7年5月下旬から令和14年3月 ※ 契約期間終了後、再契約可</p> <p>(4) 賃料発生期間 令和7年6月から令和14年3月</p> <p>4 子育てサロン運営について</p> <p>(1) 運営形態 事業者への業務委託</p> <p>(2) 運営日数 週7日開館(年末年始、施設休館日除く)</p> <p>(3) 運営時間 午前10時から午後6時(8時間)</p> <p>5 今後の方針</p> <p>(1) 開設にかかる費用について、12月補正予算計上を行う。</p> <p>(2) 運営事業者の選定に係る費用について、令和6年度当初予算計上を行う。</p>

区民委員会報告資料

令和5年11月13日

件名	令和5年度ギャラクシティ（足立区子ども未来創造館・足立区西新井文化ホール）の指定管理者運営評価結果について																	
所管部課名	地域のちから推進部生涯学習支援室地域文化課																	
内容	<p>ギャラクシティ指定管理者の令和4年度業務について、足立区ギャラクシティ運営評価委員会（以下「評価委員会」という。）による評価を行ったので、次のとおり報告する。</p> <p>1 評価委員会開催日 令和5年9月12日（火）</p> <p>2 評価対象期間 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで</p> <p>3 指定管理者 みらい創造堂（代表団体 ヤオキン商事株式会社）</p> <p>4 指定管理料 令和4年度 560,652,813円（税込）</p> <p>5 評価委員会委員構成（計6名）</p> <table border="1" data-bbox="432 1184 1386 1798"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>氏名</th> <th>勤務先等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">学識経験者</td> <td>【委員長】 渡辺千歳</td> <td>東京未来大学 こども心理学部教授</td> </tr> <tr> <td>【副委員長】 山縣朋彦</td> <td>文教大学教育学部 学校教育課程教授</td> </tr> <tr> <td>伊志嶺 絵里子</td> <td>東京藝術大学 音楽学部非常勤講師</td> </tr> <tr> <td>酒井 雅 男</td> <td>銀座ヒラソル法律事務所 弁護士</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">区 民</td> <td>工 藤 隆 朗</td> <td>足立区立小学校 PTA連合会副会長</td> </tr> <tr> <td>四 宮 淳 司</td> <td>足立区少年団体連合協議会 会長</td> </tr> </tbody> </table> <p>6 評価方法</p> <p>(1) 指定管理者による自己評価（セルフチェック）</p> <p>(2) 区職員による実態調査（モニタリング）に基づく評価</p> <p>(3) 利用者アンケートの集計・分析</p> <p>(4) 評価委員による評価</p> <p>評価委員会では、指定管理者によるプレゼンテーションと評価のための質疑応答を実施。</p>	種別	氏名	勤務先等	学識経験者	【委員長】 渡辺千歳	東京未来大学 こども心理学部教授	【副委員長】 山縣朋彦	文教大学教育学部 学校教育課程教授	伊志嶺 絵里子	東京藝術大学 音楽学部非常勤講師	酒井 雅 男	銀座ヒラソル法律事務所 弁護士	区 民	工 藤 隆 朗	足立区立小学校 PTA連合会副会長	四 宮 淳 司	足立区少年団体連合協議会 会長
種別	氏名	勤務先等																
学識経験者	【委員長】 渡辺千歳	東京未来大学 こども心理学部教授																
	【副委員長】 山縣朋彦	文教大学教育学部 学校教育課程教授																
	伊志嶺 絵里子	東京藝術大学 音楽学部非常勤講師																
	酒井 雅 男	銀座ヒラソル法律事務所 弁護士																
区 民	工 藤 隆 朗	足立区立小学校 PTA連合会副会長																
	四 宮 淳 司	足立区少年団体連合協議会 会長																

7 評価結果

(1) 得点及び評価 ※ 満点180点、標準評価(108点・B)

評価年度	得点	得点率	評価
令和3年度	123点	68.33%	B+
令和4年度	150点	83.33%	A

(2) 内訳

	管理状況	事業効果	アンケート
令和3年度	44点/70点	47点/70点	32点/40点
令和4年度	55点/70点	61点/70点	34点/40点
対前年比	+11点	+14点	+2点

(別紙1「こども未来創造館・西新井文化ホール業務評価シート」参照)

(3) 主な評価内容

ア 管理状況について

(ア) 西新井文化ホール案内看板の、こども未来創造館正面入口から西新井文化ホールまでの動線上への増設やイベント情報掲示の、階数毎に表示する等のデザイン変更による改善により、利用者の利便性が向上したことから、前年度より加点となった。

イ 事業効果について

サイエンスショーや天体写真展等の科学分野事業の拡大や「音楽の日」等の区制90周年事業を実施し、多くの子どもたちにイベントや講座を体験する場を提供したことから、前年度より加点となった。

ウ アンケート結果について

案内サインの改善等、来館者の声を反映した対応や施設の清潔さが、利用者満足度の高い結果につながったことから、前年度より加点となった。

8 委員会での主な意見

(1) 指定管理業務について

意見：常設の施設利用といつもと違う折々のイベント開催の二つの要素を常に充実させ、リピーターを増やしてほしい。

意見：まるちたいけんドームやとんがりキッチンをより多くの方に利用してもらえるよう方策を考えてほしい。

(2) 評価方法

意見：利用者アンケートの実施方法や質問項目の見直しを行い、より正確に利用者の声を吸い上げてほしい。

9 評価結果の公表

令和5年11月13日 区ホームページに掲載予定

10 今後の方針

今回の評価結果を指定管理者に通知し、評価委員会にて改善が必要とされた項目については改善計画書を提出させ、実態調査等により改善結果を確認していく。

子ども未来創造館・西新井文化ホール 業務評価シート

別紙 1

子ども未来創造館・西新井文化ホール（ギャラクシティ）

施設名/ ギャラクシティ

【評価対象年度】令和4年度 【自己評価】令和5年8月4日 【評価委員会】令和5年9月12日
 【評価点】水準を大きく上回る：5点 水準を上回る：4点 水準どおり（水準クリア）：3点
 水準を下回る：2点 水準を大きく下回る：1点

大項目	中項目	確認項目	評価点×2					
1 管理 状況	A 適切な管理の履行	協定（評価点×2）や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員会			
		1 施設運営業務等が適正に実施されている ◆計画どおりの開館、利用者対応、図書受渡、予約受付 など	6.0	6.0	24.0 (満点=30点)			
		2 職員の勤務状況・体制が適切である ◆適正なスキルと経験を有した人員配置 など	10.0	10.0				
		3 人材育成の取り組み（意識、接客の向上） ◆定期的な業務実施手順見直し、ボランティア育成、研修の実施 など	10.0	10.0				
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 館内サインを常に見直し、お客様の視線に立ち進化させている。また、新型コロナウイルス感染による欠員等を想定し、顧客サービスを維持するための人材育成と柔軟な人員配置を推進した。					
		指定管理者記入欄	【改善すべき点・課題等】 接客サービスにお客様からのお声をいただいた点が課題である。接客サービスの向上のため日々の見直しと継続的な研修を進めていきたい。					
		区記入欄	【特記事項】 利用者からの指摘を受け、接客サービスについて見直し、改善が必要である。					
		評価記入委員欄	【評価すべき点】館内サイン改善は今後も絶えず試行し続けてほしい。レセプションの育成を継続し接遇を認められ外部委託を受けた点は評価できる。 【改善すべき点】西新井文化ホールのダブルブッキング防止については人的対策は必須だが、システムの起きないような仕組みは整えられないのか。 【その他注意点】ジョブローテーションの試みやレセプション育成は良いことであるが、一方で職員の負担増加にならないよう留意してほしい。					
		B 安全性の確保	B 安全性の確保	施設の安全性は確保されているか	指定管理者	担当課	評価委員会	
				1 施設・設備の点検が計画通り行われ、不具合等に適切に対応している ◆日常点検、定期点検の実施、不具合発生時の対応 など	5.0	4.0	18.0 (満点=20点)	
				2 施設・設備の経年劣化に対応している ◆設備状況の把握、改修・修繕提案 など	5.0	5.0		
				3 利用者が快適に利用できるよう、施設の管理が適切に行われている ◆日常清掃、定期清掃の実施、外溝・駐車場の管理 など	5.0	5.0		
				4 危機管理（防災・防犯・事故対応）が適切に行われている ◆防火管理者、防火管理計画、防災訓練の実施、鍵の適正管理 マニュアルの策定と周知 など	5.0	5.0		
				指定管理者記入欄	【アピールポイント】 実際に発生した急病人事例を受け、各所で想定訓練を行った。緊急時に連携し分担する重要性を学び、各員の意識向上に繋がった。			
				指定管理者記入欄	【改善すべき点・課題等】 経年劣化による不具合が各所に出てきている。快適に長く使い続けられる施設を目指し、各業者とより密に情報交換を行いながら、修繕提案を行ってきたい。			
区記入欄	【特記事項】 実際の緊急対応時に、継続した救命講習で習得したことを生かし、行動することができた。							
評価記入委員欄	【評価すべき点】駐車場からの地下通路の美化や西新井文化ホールの手すりの改善などは利用者の声に沿ったもので評価できる。救命救急講習の継続的受講も良い取り組みである。 【改善すべき点】西新井駅からのアクセスロードの掲示板は多くの目目に触れるものなので、定期的に点検・清掃するような仕組みを作るべきである。 【その他注意点】建物が古くなっている分、経年劣化への対応、時代にそぐわない箇所の総点検等を引き続き積極的に行って欲しい。							
C 法令等の遵守 (※倫理性も含む)	C 法令等の遵守 (※倫理性も含む)			個人情報保護、各種法令等は遵守されているか	指定管理者	担当課	評価委員	
				1 個人情報保護の取り組み ◆内部規定の策定、研修の実施 など	3.0	3.0	10.0 (満点=15点)	
				2 個人情報事故への対応 ◆個人情報に関する事故が発生しなかったか	2.0	2.0		
				3 各種法令等の遵守 ◆労働基準法、公契約条例等の関係法令は遵守されているか	5.0	5.0		
				指定管理者記入欄	【アピールポイント】 責任者を中心にコンプライアンス研修や施設管理の研修を重ねた。従業員の声に真摯に耳を傾け、社内研修の企画、働き方についての相談窓口役、働きやすい職場環境づくりを推進している。			
				指定管理者記入欄	【改善すべき点・課題等】 個人情報事故が発生した点が課題である。適正な管理及び、対策の徹底を意識づける研修等を継続的に行っていきたい。			
		区記入欄	【特記事項】 個人情報事故防止対策の徹底が必要である。					
		評価記入委員欄	【評価すべき点】副責任者が公共施設マネージャー能力検定を受けたり、区のコンプライアンス研修を受講したりして職場環境の改善につなげていることは評価できる。 【改善すべき点】メール送信での個人情報事故を起こしてしまったことは残念である。再研修を行い危機意識の向上を図ったことであるが再発防止を望む。 【その他注意点】全国公立文化施設協会が主催するアートマネジメント研修会等にも参加しホール運営に生かしてほしい。検定等はその知識を仕事に生かすことが重要である。					

	適切な財務運営・財産管理が行われているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
D 適切な財務・財産管理	1 適正な財政状況及び経理処理を行っている ◆令和4年度収支 (6,703千円) ◆経理の明確な区分、経理担当者の配置、帳簿、関係書類の整備 など	5.0	3.0	3.0 (満点=5点)
	指定管理者者記入欄 【アピールポイント】 部門別予算管理を行い、毎月のチーフ以上ミーティングにて各部の状況を共有している。 【改善すべき点・課題等】 期中での体制変更により予算と実績の差額が大きくなった人件費、部品類の高騰が続く設備関連など、予測が難しい部分もあるが見直しは課題である。			
	区記入欄 【特記事項】 昨年に引き続き黒字となったことは評価できる。			
	評価入委欄 【評価すべき点】 令和4年度は新型コロナウイルス感染症が拡大する時期もあったが収支が黒字であったことは評価できる。 【改善すべき点】 予算管理シートの作成を加点項目としている点には違和感を覚える。 【その他注意点】 物価高騰は来年度以降も想定されるので、収支集計は別扱いの方がわかりやすいのではないかと思う。			

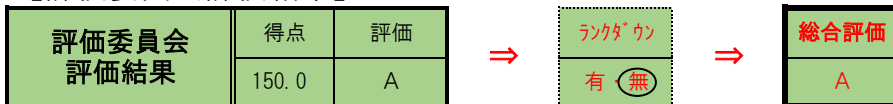
大項目 中項目 確認項目

2 事業効果	A こども未来創造館事業の取り組み	こども未来創造館 仕様書や事業計画、5カ年計画に沿った事業が提供されているか	評価点		
			指定管理者	担当課	評価委員
2 事業効果	A こども未来創造館事業の取り組み	1 利用促進に向けた取り組み(広報・PR等) ◆ホームページ、区広報誌、外部媒体の活用 など	5.0	5.0	41.0 (満点=45点)
		2 遊び・創作・科学体験事業 ◆フリースペース事業、必須事業、提案型必須事業 など	5.0	5.0	
		3 運動系体験事業 ◆フリースペース事業、スペースあすれちつく、がんばるウォール、クライミングパーク、クライミングレベルアップ事業 など	5.0	5.0	
		4 幼児・親子向け事業、子育てサロン事業及び一時預かり事業 ◆親子フリースペース、親子ふれあい、子育て講座・交流事業 など	5.0	5.0	
		5 まるちたいけんドーム活用事業 ◆プラネや多彩な映像投影・番組制作、天体観測会、天体関連講演会 など	4.0	4.0	
		6 アウトリーチプログラム事業 ◆移動天体プログラム、ワークショップキャラバン、体験キット貸出 など	4.0	4.0	
		7 開発事業 ◆遊び体験プログラム開発、デジタルコンテンツ開発、体験キット開発、ボランティア団体育成、コラボらぼの整備 など	5.0	5.0	
		8 ふれあい交流事業 ◆販売協力団体の開発、憩い、交流の場の開発、中高生の居場所事業 など	5.0	5.0	
		9 大人体験事業 ◆平日クライミングウォール、プラネ規定曜日投影 など	4.0	4.0	
	指定管理者者記入欄 【アピールポイント】 宇宙・科学系のイベントを昨年度より4倍の回数を実施、また、一年を通し科学系の展示をし、「科学」のイメージをつけた。さらにショート動画甲子園やギャラぼんのぬりえコンテスト等、ギャラクシティに来館せずとも参加できるイベントも実施した。足立区制90周年記念事業として「あだち鉄道ミュージアムスペシャル」を実施し、過去最高の来場者数12,528人を達成した。 【改善すべき点・課題等】 大人が利用できることがあまり周知できていないため、事業等を実施し、大人の方にも楽しみながら活動できる施設ということをさらに周知していく。				
	区記入欄 【特記事項】 科学分野の事業を充実させ、子どもたちの学びや発見の機会をより多く提供できたことは評価できる。				
	評価入委欄 【評価すべき点】 ショート動画甲子園や科学分野の充実、クライミングウォール夜間利用など多くの工夫がなされ、足立区制90周年記念事業も多くの来場者を集めたことは評価できる。 【改善すべき点】 まるちたいけんドームのさらなる利用者増などを考えてほしい。構造上難しいとは思いますがトンガリキッテンの活用方法も考えてほしい。 【その他注意点】 そもそも子ども向け施設であるという前提条件を踏まえて、広報活動を実施すべきではないか。				

B 西新井文化ホール事業及び利用者支援の取り組み	西新井文化ホール 仕様書や事業計画、5カ年計画に沿った事業が提供されているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
B 西新井文化ホール事業及び利用者支援の取り組み	1 文化交流の場となる環境づくり ◆文化団体と連携した協創事業の実施、文化芸術に関する情報収集等、文化交流の場となる環境づくり など	5.0	5.0	16.0 (満点=20点)
	2 区民応援型事業の実現 ◆音楽四団体の支援、「歓喜の演」及び「プリランテ」、「足立区音楽祭」の支援	5.0	5.0	
	3 エンターテインメント型ホールとして興行事業の実施 ◆文化・芸術・エンターテインメント鑑賞事業年間21本以上 など	4.0	4.0	
	4 エンターテインメント型ホールとして興行事業の成果 ◆動員率75%以上、顧客満足率85%以上、リピート希望率85%以上 など	4.0	2.0	
	指定管理者者記入欄 【アピールポイント】 足立区制90周年記念事業として「大ひょうげん×ABSAI」を開催。各種伝統芸能を習ってきた子どもたちの成果発表と、歌舞伎界の第一人者市川海老蔵氏(現團十郎)が主宰する伝統芸能祭ABSAIとのコラボレーション企画が実現。お祭り感を前面に出すことで楽しく伝統芸能に触れて頂く機会となった。「大ひょうげん」の認知度向上につながった。 【改善すべき点・課題等】 総来館者数がコロナ以前と比較し8割で推移している。文化ホールでも同現象となっており今後の集客が課題である。時流に則した集客力のある話題性のある公演・イベントを企画開催していく。			
	区記入欄 【特記事項】 足立区制90周年記念事業として「大ひょうげん×ABSAI」や「音楽の日」など文化ホールだけでなく、こども未来創造館も含めた全館イベントで、ギャラクシティを来館者に楽しんでもらう機会を作ったことは評価できる。			

C 利用の状況	【評価すべき点】 区内芸術家の発表の場の提供、区内音楽団体の支援等の企画、こども未来創造館と連携した企画など、新たな層にアピールできたことは評価できる。 【改善すべき点】 ワークショップなどプロセスを重視するタイプの事業を実施する際、子どもたちにどのような影響をもたらしたのか、貢献要因等を分析できると良い。 【その他注意点】 例えばプラネタリウムで流す音楽作品のコンクールといった、ギャラクシティの特色を出せるコンクールの開催など他館との差別化をはかることはできないか。	評価点		
	適切な利用状況となっているか (環境の変化など外部要因を考慮)	指定管理者	担当課	評価委員
	1 利用状況が基準を達成している ◆利用率の基準値超又は利用者数の過去3年平均比増 利用率基準値/ホール68% 利用者数(1,098,630人)	4.0	4.0	4.0 (満点=5点)
	指定管理者者記入欄 【アピールポイント】 来館者数は昨年度比197%で、コロナ禍で目指していた100万人を達成した。常時、遊具の定員やタイムスケジュール等を見直し、多くの方が参加できるよう運用を変更した。 【改善すべき点・課題等】 来館者数150万人を目指すため、さらに注目を集めるイベントの開催や、遊具等の運用を見直し、来館した方が1日楽しめる場所となるよう運営していく。			
区記入欄 【特記事項】 コロナ禍で制限がある中でも、前年度比197%の来場者数は評価できる。				
評価記入欄 【評価すべき点】 コロナ禍の影響があったものの、前年度比200%の来場者数は評価すべきである。 【改善すべき点】 区内・区外、親子、子どものみ、大人のみなどそれぞれのターゲットがどの程度増やせる見込みがあるか、増やしやすいターゲットはどこか分析しているのかどうか。 【その他注意点】 ギャラクシティは実際に来て楽しむ場所ではあるが、感染症対策や障害等で外出がままならない人たちに向けたオンラインのコンテンツも考えてほしい。				
D 利用者の満足度(アンケート調査等による)	利用者の満足を得られているか(評価点×2)	評価点×2		
	1 運営満足度 ◆職員の接客態度、説明や事務処理的確さ		10.0	34.0 (満点=40点)
	2 施設・設備満足度 ◆施設の清潔さ、使いやすさ、館内表示 など		10.0	
	3 事業満足度 ◆事業内容の充実 など		4.0	
	4 利用効果 ◆利用効果、意欲の向上 など		10.0	
	指定管理者者記入欄 【アピールポイント】 接客や施設の使いやすさは概ね満足していただいている。レポート希望の方が多く、大人も子どもも楽しんでいただいている。 【改善すべき点・課題等】 情報誌の認知度が低いことが課題。HPやSNSを活用する世代の来館が多いことも理由の一つである。既に情報誌を区内小学校に全校配布していたりするが、さらにSNSなどで告知強化していく。			
区記入欄 【特記事項】 案内サインの改善等、来館者の声を反映した対応が行われ、全体的に利用者の満足度が高いことは評価できる。				
評価記入欄 【評価すべき点】 利用者アンケートの評価は全体としてとても高く、また利用したいという回答が多いことも評価できる。 【改善すべき点】 来館者数109万人超に対してアンケート回答者数が460とは少なすぎる。アンケートの実施方法、項目等を改善し、より多くの意見が集められるようにすべきである。 【その他注意点】 苦情や要望がほとんどないことが気になる。利用者の本当の声を吸い上げるアンケートが望まれる。				
合計点		125.0 (満点=150点)	154.0 (満点=180点)	150.0 (満点=180点)
特記事項(評価委員会による総合評価を記入)	令和4年度はコロナ禍の流行の波があつて人数制限や消毒等対策を取りながらの運営であつたが多くの来館者を集め黒字収支となつたことは大いに評価したい。ワークショップで体験し学んで作品を作り上げ、ホールで発表会を行うという一連のプログラムはこども未来創造館と西新井文化ホールが一体化したギャラクシティの特徴を生かしたもので、参加した子どもたちには学校ではできないことを学び成長する場となっている。そこに当初から日本の伝統芸能を取り入れてきたこともしっかりと根付いたと思われる。また、かねてから充実が求められていた科学分野の事業が数多く実施されたことも評価したい。足立区制90周年事業も様々な実施され、足立区に乗り入れる鉄道各社と共同で行つたイベントは、今までギャラクシティに関心を持たなかつた新たな層にもアピールできたと思われる。区民アーティストの起用は子どもたちが夢を目指そうとするよい刺激となる。運動系では世間のクライミングへの関心の高まりと相まって、幼児から大人まで利用者を増やし、さらにギャラクシティマスターの取り組みが参加意欲を高めて行くものと思われる。乳幼児が声を出してもOKというまるちたいけんドームの事業はプラネタリウムの可能性を試しているようで好感が持てる。一方でビッグネームの出演者に頼るだけでなく個々の事業が子どもたちの成長にどのように貢献しているのか、丁寧に検証して行ってほしい。ギャラクシティのリピーターとなる要素はいつもと変わらない常設の施設利用と、いつもとは違う折々のイベントの開催にあるとあってよいだろう。この二つを常に充実させていってほしい。			

【評価委員会評価結果】



※評価結果は評価委員会が行う。
※小数点以下は切り捨て、整数とする。

＜評価委員会評価基準＞

評点		評価基準						
満点	標準点	75%以上			74%~55%		54%以下	
		A+	A	A-	B+	B	B-	C
180点	108点	162点以上	150点以上 161点以下	135点以上 149点以下	121点以上 134点以下	107点以上 120点以下	98点以上 106点以下	97点以下
得点率		90%以上	89%~84%	83%~75%	74%~67%	66%~60%	59%~55%	54%以下

※「標準点」…評価項目が全て「3」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。
※「A」は満点の0.75倍以上（小数点以下切上）、「C」は満点の0.54倍以下（小数点以下切捨）とする。

区 民 委 員 会 報 告 資 料

令和5年11月13日

件 名	足立区生涯学習関連施設の指定管理者業務評価結果について																
所管部課名	地域のちから推進部生涯学習支援室 生涯学習支援課、スポーツ振興課、中央図書館																
内 容	<p>生涯学習関連施設（生涯学習センター、13地域学習センター、5スポーツ施設、1地域図書館）の令和4年度業務について、足立区生涯学習関連施設指定管理者評価委員会（以下「評価委員会」という。）による評価を行ったので、次のとおり報告する。</p> <p>1 評価委員会開催日 令和5年8月15日（火）から18日（金）までの4日間</p> <p>2 評価対象期間 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで</p> <p>3 評価委員会委員構成（計5名）</p> <table border="1" data-bbox="443 1093 1414 1715"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>氏 名</th> <th>役職等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">学識経験者 (有識者含む)</td> <td>【委員長】 原 田 隆 史</td> <td>同志社大学 免許資格課程センター 教授</td> </tr> <tr> <td>【副委員長】 森 村 繁 晴</td> <td>埼玉県立大学 共通教育課 教授</td> </tr> <tr> <td>酒 井 雅 男</td> <td>銀座ヒラソル法律事務所 弁護士</td> </tr> <tr> <td>区 民</td> <td>中 山 小 夜 子</td> <td>足立区スポーツ協会 副会長</td> </tr> <tr> <td>区 職 員</td> <td>松 本 令 子</td> <td>学務課長</td> </tr> </tbody> </table> <p>4 評価方法</p> <p>(1) 指定管理者による自己評価（セルフチェック）</p> <p>(2) 区職員による実態調査（モニタリング）に基づく評価（利用者アンケートの集計・分析を含む）</p> <p>(3) 評価委員会への提出資料の確認及び統括責任者ヒアリングに基づく第三者の視点での評価</p>	種 別	氏 名	役職等	学識経験者 (有識者含む)	【委員長】 原 田 隆 史	同志社大学 免許資格課程センター 教授	【副委員長】 森 村 繁 晴	埼玉県立大学 共通教育課 教授	酒 井 雅 男	銀座ヒラソル法律事務所 弁護士	区 民	中 山 小 夜 子	足立区スポーツ協会 副会長	区 職 員	松 本 令 子	学務課長
種 別	氏 名	役職等															
学識経験者 (有識者含む)	【委員長】 原 田 隆 史	同志社大学 免許資格課程センター 教授															
	【副委員長】 森 村 繁 晴	埼玉県立大学 共通教育課 教授															
	酒 井 雅 男	銀座ヒラソル法律事務所 弁護士															
区 民	中 山 小 夜 子	足立区スポーツ協会 副会長															
区 職 員	松 本 令 子	学務課長															

<評価委員会への提出資料>

- ア 業務評価シート
- イ 評価チェックシート
- ウ 利用者アンケート集計結果

5 評価対象施設および評価結果（令和4年度）

すべての施設がB評価（標準点）以上である。

（別紙2「足立区生涯学習関連施設指定管理者業務評価結果一覧」及び別添資料1「令和4年度足立区生涯学習関連施設指定管理者業務評価資料」参照）

※ 参考 評価結果別施設数一覧表（単位：施設数）

評価	A+	A	A-	B+	B	B-	C
3年度	0	0	3	16	1	0	0
4年度	0	0	11	7	2	0	0

6 委員会での主な意見

（1）指定管理業務について

- ア 各種事業が展開され、概ね利用者からも高い評価を得ている。
- イ 母親対象イベントをファミリー層向けに変更するなど、時代に即した取り組みを評価する。
- ウ 利用者のマナー改善を求める声について、マナー向上の取り組みを改善されたい。

（今後の対応）

マナー向上の注意喚起の張り紙や指定管理者による見回り、声掛けを行っていく。

- エ スタッフの対応に苦情があるため改善が必要である。

（今後の対応）

指定管理者に対し、窓口対応など接客の基本的な部分に重点を置いた研修の実施を指導し、その状況を確認していく。

（2）評価方法について

前年度の評価ではコロナ禍で事業中止により計画事業数に達しなかった場合に、評価点に救済措置を設けた。今年度の評価ではコロナ禍の救済措置をなくした点は妥当である。

7 評価結果の公表

令和5年11月13日 区ホームページに掲載予定

8 今後の方針








今回の評価結果を指定管理者に通知し、評価委員会にて改善が必要とされた項目については改善計画書を提出させ、実態調査等により改善結果を確認していく。

足立区生涯学習関連施設指定管理者業務評価結果一覧

1 生涯学習センター

No	施設名	指定管理者・代表者氏名	R4年度指定管理料	令和3年度評価結果			令和4年度評価結果			対昨年度比評価
				評価点/満点	得点率	評価	評価点/満点	得点率	評価	
1	生涯学習センター	あだち学びときずな創造事業体 代表者 伊藤 治光	314,199,997円	167/235	71.0%	B+	167/235	71.0%	B+	

2 地域学習センター（令和4年度の得点率順）

No	施設名	指定管理者・代表者氏名	R4年度指定管理料	令和3年度評価結果			令和4年度評価結果			対昨年度比評価
				評価点/満点	得点率	評価	評価点/満点	得点率	評価	
1	竹の塚地域学習センター	ヤオキン商事(株) 代表者 伊藤 治光	173,547,394円	152/200	76.0%	A-	160/200	80.0%	A-	
2	興本地域学習センター	(株)TMエンタープライズ 代表者 川名 康仁	123,583,030円	146/200	73.0%	B+	158/200	79.0%	A-	
3	中央本町地域学習センター	ヤオキン商事(株) 代表者 伊藤 治光	144,078,700円	148/200	74.0%	B+	157/200	78.5%	A-	
4	伊興地域学習センター	(株)グランディオサービス 代表者 林 秀樹	134,144,160円	146/200	73.0%	B+	154/200	77.0%	A-	
5	新田地域学習センター	(株)グランディオサービス 代表者 林 秀樹	113,655,760円	145/200	72.5%	B+	152/200	76.0%	A-	
6	舎人地域学習センター	ヤオキン商事(株) 代表者 伊藤 治光	86,300,264円	149/200	74.5%	B+	152/200	76.0%	A-	
7	花畑地域学習センター	TM・アズビル共同事業体 代表者 川名 康仁	131,011,231円	147/200	73.5%	B+	152/200	76.0%	A-	
8	江北地域学習センター	(株)TMエンタープライズ 代表者 川名 康仁	124,866,462円	149/200	74.5%	B+	151/200	75.5%	A-	
9	鹿浜地域学習センター	ヤオキン商事(株) 代表者 伊藤 治光	125,873,752円	147/200	73.5%	B+	150/200	75.0%	A-	
10	保塚地域学習センター	(株)グランディオサービス 代表者 林 秀樹	88,331,660円	159/200	79.5%	A-	150/200	75.0%	A-	
11	梅田地域学習センター	ヤオキン商事(株) 代表者 伊藤 治光	173,450,699円	142/200	71.0%	B+	146/200	73.0%	B+	
12	佐野地域学習センター	(株)グランディオサービス 代表者 林 秀樹	128,090,330円	149/200	74.5%	B+	144/200	72.0%	B+	
13	東和地域学習センター	みんなでつくるあだちの未来 共同事業体 代表者 都築 伸一郎	154,485,500円	143/200	71.5%	B+	144/200	72.0%	B+	

3 スポーツ施設（令和4年度の得点率順）

No	施設名	指定管理者・代表者氏名	R4年度指定管理料	令和3年度評価結果			令和4年度評価結果			対昨年度比評価
				評価点/満点	得点率	評価	評価点/満点	得点率	評価	
1	総合スポーツセンター	あだちの未来協創グループ 代表者 水野 明人	267,400,000円	126/180	70.0%	B+	126/180	70.0%	B+	→
2	東綾瀬公園温水プール	野村不動産ライフ&スポーツ・ パートナーズ共同事業体 代表者 小林 利彦	101,287,150円	130/180	72.2%	B+	126/180	70.0%	B+	→
3	千寿本町小学校温水プール	(株)フクシ・エンタープライズ 代表者 福士 昌	77,115,000円	122/180	67.7%	B+	124/180	68.8%	B+	→
4	平野運動場	ヤオキン商事(株) 代表者 伊藤 治光	23,960,000円	119/180	66.1%	B	120/180	66.6%	B	→
5	竹の塚温水プール・体育館 (スイムスポーツセンター) ※1	TM・アズビル共同事業体 代表者 川名 康仁	43,032,000円	121/180	67.2%	B+	87/135	64.4%	B	↓

※1 竹の塚温水プール・体育館は令和3年9月から令和5年11月（予定）まで改修のため休館。

4 地域図書館

No	施設名	指定管理者・代表者氏名	R4年度指定管理料	令和3年度評価結果			令和4年度評価結果			対昨年度比評価
				評価点/満点	得点率	評価	評価点/満点	得点率	評価	
1	江南コミュニティ図書館	(株)TMエンタープライズ 代表者 川名 康仁	49,788,000円	137/180	76.1%	A-	137/180	76.1%	A-	→

足立区生涯学習関連施設指定管理者評価委員会 評価基準

【生涯学習センター(235点満点)】

委員会の評価点※	委員会の評価
212点以上	A+
196～211点	A
177～195点	A-
158～176点	B+
139～157点 (標準点141点※)	B
127～138点	B-
126点以下	C

【地域学習センター(200点満点)】

委員会の評価点※	委員会の評価
180点以上	A+
167～179点	A
150～166点	A-
134～149点	B+
119～133点 (標準点120点※)	B
109～118点	B-
108点以下	C

【スポーツ施設(竹の塚温水プール・体育館を除く)、地域図書館(180点満点)】

委員会の評価点※	委員会の評価
162点以上	A+
150～161点	A
135～149点	A-
121～134点	B+
107～120点 (標準点108点※)	B
98～106点	B-
97点以下	C

【竹の塚温水プール・体育館(135点満点※)】

委員会の評価点※	委員会の評価
122点以上	A+
113～121点	A
102～112点	A-
91～101点	B+
80～90点 (標準点81点※)	B
73～79点	B-
72点以下	C

※ 竹の塚温水プール・体育館は、大規模改修工事による休館のため評価項目および満点が異なる。

※ 評価点は、評価項目ごとに全委員の平均点を算出し、これを合計したものである。合計した評価点は、小数点以下は切捨て、整数とする。

※ 「標準点」は評価項目がすべて「3」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。

区民委員会報告資料

令和5年11月13日

件名	文化・読書・スポーツ分野計画の一部改定案策定に伴う中間報告及びパブリックコメントの実施について
所管部課名	地域のちから推進部生涯学習支援室3分野連携担当課、地域文化課、生涯学習支援課、スポーツ振興課、中央図書館
内容	<p>「足立区文化芸術推進計画」「足立区読書活動推進計画」「足立区運動・スポーツ推進計画」の一部改定案策定に伴う中間報告及びパブリックコメントの実施について、次のとおり報告する。</p> <p>1 計画の全体構成</p> <p>(1) 第1章 計画改定の考え方</p> <p>ア 3分野共通の課題及び方向性</p> <p>3分野共通の課題として「アフターコロナへの対応」「共生社会に対する意識・理解の変化」「デジタル技術の進展」を設定し、取組みの方向性を記載</p> <p>イ 主な改定点</p> <p>(ア) 現行の施策体系を維持しつつ、3分野共通の課題に対する取組みを関連施策に追加</p> <p>(イ) 成果指標・活動指標を「より高い目標値の設定」「事業の開始・廃止に伴う指標の追加・削除」の視点で見直し</p> <p>(ウ) 3分野共通の課題を踏まえ、特に重点的に取り組むべき「重点項目」を追加</p> <p>文化：文化資源の次世代への継承</p> <p>読書：アフターコロナやデジタル化の進展などの変化に対応した読書支援活動</p> <p>スポーツ：「スポーツを通じた共生社会の実現」のための取組み</p> <p>(2) 第2章 共通理念【変更なし】</p> <p>人生100年時代を区民の誰もが心豊かに生きるために、3分野の計画が相互の関連を意識しつつ施策を組み立てていく上での統一した方向性として、共通理念「楽しさに気づき、深め、広げ、心豊かに生きる」を設定</p> <p>(3) 第3章 計画の考え方</p> <p>各計画の基本的事項として、各分野の「定義」「目指す将来の姿」「計画の位置づけと計画期間」「計画の推進体制」を記載</p> <p>(4) 第4章 現状と課題</p> <p>「社会状況の変化」や「文化・読書・スポーツに関するアンケート調査」等の結果から、各分野における課題を抽出。また、「施策目標の達成状況」を追加</p>

(5) 第5章 施策展開

ア 「課題」解決に向け、「施策の柱」「施策」「事業」を体系化

イ 全ての施策に「成果指標」を設定。また、施策を展開する全ての個別事業に「活動指標」を設定

2 パブリックコメントの実施について

(1) 実施期間

令和5年11月25日（土）から12月24日（日）まで

(2) 意見の提出方法

ア 生涯学習支援課、地域文化課、スポーツ振興課及び中央図書館の窓口への持参

イ 郵送

ウ ファクシミリ

エ 区ホームページの意見受付フォーム入力

3 問題点・今後の方針

パブリックコメントの実施により区民意見を集約し、令和6年2月の計画一部改定に向けて引き続き改定作業を進める。

区 民 委 員 会 報 告 資 料

令和5年11月13日

件 名	図書館業務における管理職層の任期付職員の採用について
所管部課名	地域のちから推進部生涯学習支援室中央図書館、総務部人事課
内 容	<p>「地方公共団体の一般職の任期付職員の採用に関する法律第3条第2項」に基づき、「図書館サービスデザイン担当課長」の採用に向け、次のとおり募集を行う。</p> <p>1 採用する必要性</p> <p>(1) 単に本を借りたり情報を消費したりする場ではなく、利用者の活動や交流を促進する取り組みを実践する新たな図書館が、全国各地で注目されている。</p> <p>(2) 足立区においても、このような図書館の新たな展開に向けて、既存の区立図書館のサービスを見直すとともに、図書館運営に新たな知識・知見や人的ネットワークを注入するために、任期付職員の採用を行う。</p> <p>2 登用する課長の主な役割</p> <p>(1) 既存の区立図書館の業務改革（BPR）に関すること</p> <p>(2) 梅田八丁目複合施設における新たな図書館サービスの企画、立案、推進に関すること</p> <p>3 採用の概要</p> <p>(1) 採用予定職 地域のちから推進部生涯学習支援室 図書館サービスデザイン担当課長</p> <p>(2) 任 期 令和 6年4月 1日から 令和11年3月31日まで(5年間)</p> <p>(3) 採用人数 1名</p> <p>(4) 募集方法 公募</p> <p>(5) 受験資格</p> <p>年齢を問わず、以下のア～ウの資格を全て満たしていること</p> <p>ア 日本国籍を有していること</p> <p>イ 「足立区読書活動推進計画」「梅田八丁目複合施設基本構想・基本計画」に定める基本理念や基本方針、果たすべき役割を理解し、管理運営、図書館経営、図書館サービスの推進に積極的に取り組む強い意欲と熱意があること</p> <p>ウ 現に足立区の常勤職員ではない者</p>

エ 地方公務員法等で選考を受けることができない者に該当しないこと

オ 大学卒業後、民間企業等において、14年以上勤務した経験がある者

カ 民間企業等において、管理職として3年勤務、もしくはそれに準ずる経験がある者

キ 民間企業等において、業務改革（BPR）等に関する経験がある者

ク 民間企業等において、サービスの企画業務等に従事した経験がある者

(6) 募集期間

令和5年11月14日（火）から12月11日（月）まで

4 今後の方針

あだち広報（11月25日号）及び区ホームページにて募集記事を掲載、区民事務所、人事課窓口等にて募集案内を配付する。